

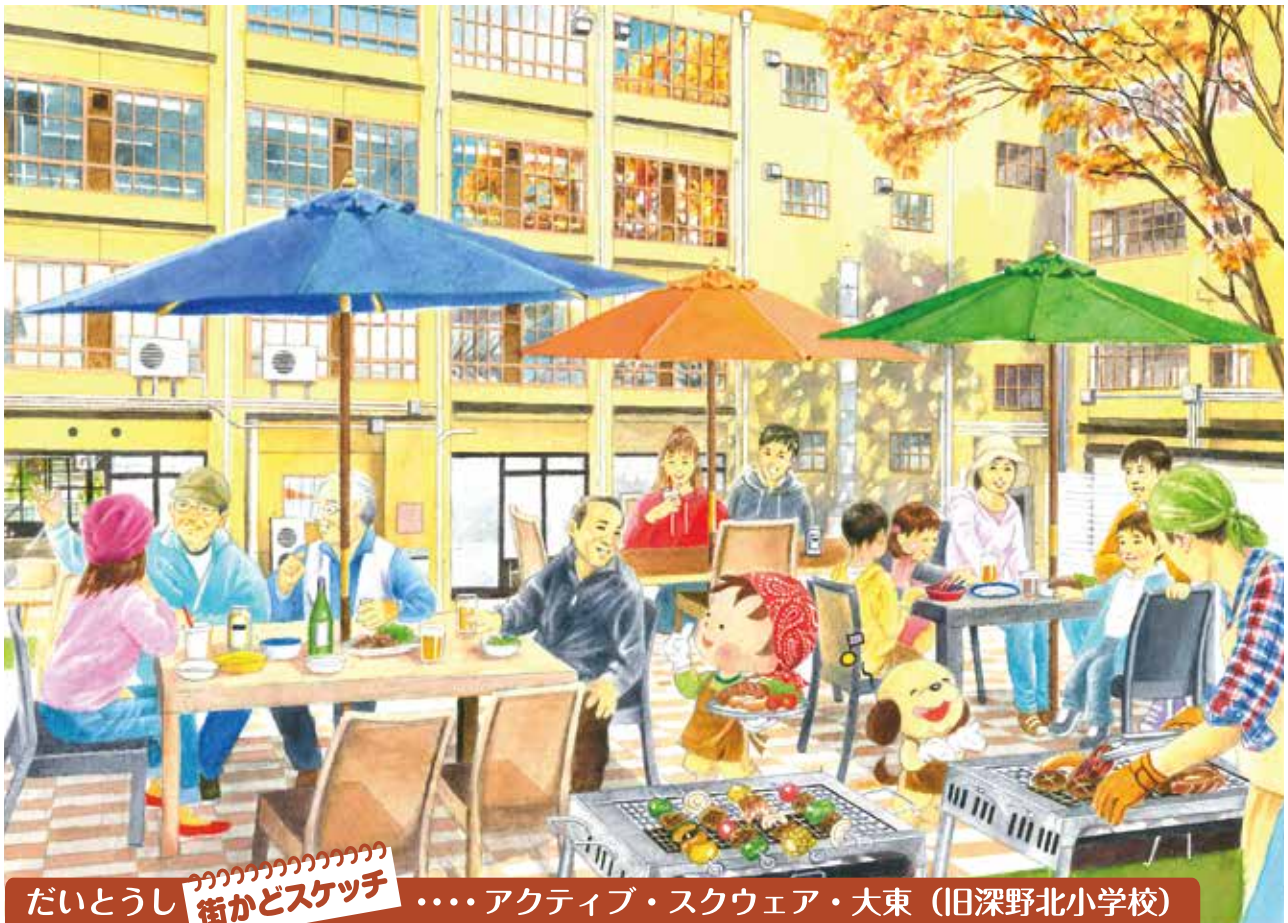
市民のみなさんと議会をつなぐ

だいとうし 議会だより

2019年 11月



9月定例会議会号 No.98



だいとうし **街かどスケッチ**

…… アクティブ・スクウェア・大東（旧深野北小学校）

JR野崎駅から徒歩5分にある深野北小学校の跡地を活用してできたアクティブ・スクウェア・大東は、大東でしか体験できない付加価値の高い暮らし方（大東スタイル）の実現を目指し、魅力的な施設の提供やイベントの発信をしています。

審議の内容がもっとわかる！

本会議のライブ中継・録画中継、会議録、議会だより（バックナンバー）など、市議会の情報が満載です。

[大東市議会ホームページ](#)

[大東市議会](#)

[検索](#)

だいとうし議会だよりについてのお問い合わせ
大東市議会事務局 TEL.072 - 870 - 0763

も く じ

9月定例会議会のあらまし	2～3
市議会レポート	3
出前議会報告会を開催しました	4～5
一般質問	6～10
一般質問項目／議会活動日誌	11
議案の審議結果	最終ページ

市議会を傍聴しませんか

次の定例会議会の開催予定日です

11月28日(木)	本会議(委員長報告〈決算〉・表決、議案上程・委員会付託)
12月 3日(火)	未来づくり委員会
4日(水)	未来づくり委員会
5日(木)	街づくり委員会
6日(金)	街づくり委員会
18日(水)	本会議(一般質問)
19日(木)	本会議(一般質問)
20日(金)	本会議(一般質問・委員長報告・表決)

会議は、原則として午前10時に開会しますが、変更となることがあります。なお、未来づくり委員会、街づくり委員会はそれぞれ2日間の日程で予定していますが、1日目で終了したときは、市議会ホームページでご確認になれます。

※ 請願・陳情の受付期限は、11月18日(月)です。

9月定例月議会の あらまし



9月 定例月議会のあらまし

令和元年9月定例月議会を9月2日～25日に開催し、令和元年度の各会計補正予算、指定管理者の指定、条例の制定・一部改正などを審議しました。20日には、今回で21回目となる夜間議会を開催しました。

(最終ページに関係記事)

元年度一般会計補正予算 9億8530万円を可決

歳入歳出予算の総額に9億8530万円を増額した令和元年度一般会計補正予算(第3次)を賛成全員で可決しました。

その主なものは、

● 地方財政法第7条の規定により積立を行う公共施設等整備保全基金積立金4億3319万円

● 市営住宅の整備に要する経費に充てるため積立を行う市営住宅整備基金積立金2億4337万円

● 森林環境譲与税を財源として森林の整備及びその促進に関する施策を実施するため、積立を行う大東市森林環境譲与税基金積立金480万円

● 災害時には避難所となる体育館について、空調機の整備に係る基本方針を策定する小中学校体育館等空調設備基本計画策定事業に300万円

● 維持期の心疾患患者を対象として、日本初の地域主導型の心臓リハビリテーションを実践し、その効果を検証する運動・スポーツ習慣化促進事業に300万円

また、翌年度以降に渡る支出予定額に伴う債務負担行為の追加補正として

● 民間の人材サービス会社へ事業委託し、一人ひとりに寄った効果的で総合的な就労支援を行う生活困窮者自立支援事業に2932万円(1年度、限度額)
などが計上されています。
(金額は1万円未満四捨五入)

新庁舎整備基本計画の策定を 否決

本市の新庁舎に関し、必要な機能、構造、整備の方向性等を示し、総合的かつ計画的に新庁舎の整備を推進するための「大東市新庁舎整備基本

計画の策定」を賛成少数で否決しました。

百条調査を行うため、 特別委員会を設置

本市中学校で発生した転落事故の和解に係る経緯及び真相究明に関する調査、また和解後の過失割合を受け、将来に向けて学校施設等、公共施設の整備のあり方や、予算の確保に関し、地方自治法第100条第1項の規定による調査を行うため、17人の議員全員をもって構成する「本市中学校転落事故の和解の経緯に関する特別委員会の設置」を賛成多数で可決しました。

「高齢者の安全運転支援と 移動手段の確保を求める意見書」を可決

①自動ブレーキやペダル踏み間違い時の急加速を防ぐ機能など、ドライバークの安全運



議会市民レポーターの 聴いて見てだいとう市議会

山積している問題の解決に向けて

令和元年を迎え、想定外の事故、大雨、大型台風の上陸など、いつ、どこで、何が自身の身に降りかかってもおかしくない時代が到来し、普段からの備えや心構え、自助の精神が特に肝要だと実感しています。

市議会を傍聴していても、「庁舎建て替え」をはじめ、大東市が抱えている問題はさまざまな分野で山積していると感じます。

さて、このような時代に、問題解決に当たり優先順位（トリアージ）をどうするのか。着地点（ランディングポイント）をどこに置くべきか。これこそが最重要課題のような気がしています。

（K.T.）

市庁舎建て替えについて

現在の市庁舎は、耐震性がなく心配です。エスカレーターもなく、エレベーターは1台きり。高齢者にとっては行きづらいところです。おまけに階段の段差が大きく、洋式トイレも少ないと感じます。

早く建て替えてほしいのですが、計画案の消防跡地は狭いと思います。現庁舎跡地を売却し、周辺を買い取るとのことですが、交通渋滞や浸水の懸念があり、良い立地とは思えません。現庁舎の駐車場に新庁舎を建設し、現庁舎跡地を駐車場にしようか。計画案が否決されて良かったです。

（北条二丁目 阪田光代）

議員の「徽章規程」に思う

議員に対する十目は、何といても襟のバッジだろう。かつて福田赳夫内閣総理大臣が本鈴の鳴り響く議場の入口で監視から厳しい入場拒否を受け、同道の森喜朗官房副長官の機転で危うく入れたという一幕があったことを今も記憶の方はあろう。

国会に限らず、地方議会にも「徽章（いしやう）規程（規則）」があり、「佩用」とまで厳格に規定されている。ダイトンのマスコットバッジを着け、「議員バッジの役割はネームカードで果たしている」では善良な市民を足蹴にするも同然で、強く再考を促したい。

（北条6丁目 浅川光男）

転を支援する装置を搭載した「安全運転サポート車」（サポカーS）や後付けの「ペダル踏み間違い時加速抑制装置」の普及を一層加速させるとともに、高齢者を対象とした購入支援策を検討すること ②

高齢運転者による交通事故を減らすため、自動ブレーキなどを備えた「安全運転サポート車」（サポカーS）に限定した免許の創設や、走行でき

る場所や時間帯などを制限した条件付き運転免許の導入を検討すること ③免許を自主返納した高齢者が日々の買い物や通院などに困らないよう、コミュニティバスやデマンド（予約）型乗合タクシーの導入など「地域公共交通ネットワーク」のさらなる充実を図ること。また、地方自治体などが行う、免許の自主返納時における、タクシーや

公共交通機関の割引制度などを支援すること、以上について早急に取り組むことを強く求める「高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書」を賛成全員で可決し、国に送付しました。

平成30年度各会計決算は、

**平成30年度決算は、
各常任委員会で審査**

所管の各常任委員会に付託され、審査されます。



出前議会報告会を

開催しました

令和元年8月に市内3会場で出前議会報告会を開催し、各議員から6月定例会議会等の報告が行われた後、ご参加いただいた市民のみなさんと出席議員による質疑応答が行われました。その一部をご紹介します。(回答は個々の議員によるものであり、市議会を代表するものではありません。)

8月28日 太子田会館

挨拶…寺坂修一(議長)
司会…澤田貞良
報告議員…水落康一郎、
石垣直紀、北村哲夫、
天野一之

Q 市民のみなさまから

防犯カメラの設置には、1機約40万円の費用が掛かりますが、市からの設置補助金の上限は10万円しかありません。改善できませんか。

A 議員の回答

①防犯カメラが犯罪抑止に役立っていることは誰もが認めることです。限りある予算の中で、人口や地域的なバランスを考えながら普及に努めていきます。

②他市では通学路をメインに

約100メートル間隔で約1000台の防犯カメラをリース方式により設置しているところもあります。リース方式の場合は、行政に高額の費用が掛かります。安価でリースできる方法を行政に対して提案していきます。

Q 市民のみなさまから

庁舎の建てかえについて、市民の意見をしっかり聞いた上で慎重に進めてほしいです。

A 議員の回答

①市民合意ができていないと感じています。旧消防跡地への移転は考え直すべきだと思います。

②平成30年度に行ったパブリックコメントでは、行政が誠実に答えていない点も見受けられました。耐震性の問題もあることから、多くの市民

が疑問に思っていることをしっかりと受け止めた上で、早急に一定の方向性を出すべきと考えています。

Q 市民のみなさまから

国民健康保険税等を値上げするばかりではなく、高齢者施策を手厚くしてほしいです。

A 議員の回答

①国民健康保険は広域化されましたが、大阪府下の統一保険料よりも本市は安く済んでいます。本市の財政状況を考慮しながら、市民負担が急に重くならないようにしたいと思っています。

②市民生活を充実させることが一番大切なので、市民の声をしっかりと聞いた上での改善が必要と考えます。

8月29日 龍間公会堂

挨拶…寺坂修一(議長)
司会…中河 昭
報告議員…大東真司、
小南市雄、児玉 亮

Q 市民のみなさまから

本市議会の政務活動費について教えてください。

A 議員の回答

①月額8万円が3か月に1度24万円ずつ支給されます。用途としては市政報告の作成費などがあり、領収書を添付して市に提出します。なお、政務活動費の残額がある場合は、市に返還して精算します。

②使途、支払いの相手先・金額、政務活動に該当するかなどを市が厳しくチェックしています。

Q 市民のみなさまから

龍間地域では、近鉄バスの便数が減り、不便な状況です。コミュニティバスを走らせるなど交通の利便性を改善してもらえませんか。

A 議員の回答

①大阪産業大学やわかさ龍間リハビリテーション病院などの民間バスを活用する意見を以前に提案しましたが、許可など法律の壁があり、大変難しい問題です。しっかりと協議した上で、様々な方法を検討し、地域住民の足を確保していきたいと考えています。

②中学生の保護者から、夏休み期間のクラブ活動に通うためのバスの便がなくて、非常に不便という声を聞いています。交通手段が充実すれば龍間地域の人口も増えると考えますので、地域住民の意見や希望を聞きながら提案していきます。

③本市の交通課題に関する特別委員会において、龍間の交

通事情の問題を提起し、どの世代も住みやすくなるよう働きかけていきます。

④龍間にもコミュニティバスを走らせることは可能であると考えますが、そのためには多くの市民に理解してもらえ、る仕組みをつくる必要があります。時間はかかりますが、実現に向けて進めていく考えです。

8月30日 大東市立

市民会館

挨拶…寺坂修一（議長）

司会…品川大介

報告議員…酒井一樹、

中村晴樹、あらさき美枝、

光城敏雄、品川大介

Q 市民のみなさまから

全国で問題になっている空き家について、どのような取り組みを行っていますか。

A 議員の回答

①市では「空家等対策協議会」

を立ち上げ、対策条例の制定も視野に協議しているところです。協議会には一部の議員も委員として参加しています。

②市が空き家を買取り、リフォームして子育て世代に安い賃料で貸し出す事業を一般質問で要望したことがあります。いろいろな考えを出し合っていくべきだと思います。

③地域が声を上げることで、市の職員が現場に赴き、危険な空き家と認定する仕組みづくりが重要と考えます。

Q 市民のみなさまから

本市玄関口の住道駅前にある大東サンメイツが閑散としています。どう考えていますか。

A 議員の回答

多くいる地権者の意見が一本化されないとの問題を抱えています。イズミヤの撤退から1年が経過し、少しずつですが動きが出てきています。市や議会も再々開発の手法な

どを勉強・検討しています。

Q 市民のみなさまから

人口増加を目指す上で、食を中心に本市の魅力をPRできませんか。

A 議員の回答

本市のPR不足は否めず、解決策を探っていく考えです。

Q 市民のみなさまから

住道・野崎間の新駅設置の進捗状況はどうなっていますか。

A 議員の回答

請願駅のため、設置に係る費用は地元が用意する必要があります。材料費や人件費、安全対策に係る費用の高騰などにより、JRが提示する設置費用が当初に比べてかなり上がっており、それを地元自治会や大学、企業などから構成される期成同盟会で検討しているところです。また近年は、無人で駅前広場がない新駅も多く見られ、駅の作り方についても検討する必要があると考えています。

一般質問

9月定例月議会では、15人の議員から一般質問があり、各議員が希望した項目を要約して掲載しています。
なお、各議員の一般質問の主な項目は、11ページ上段に掲載しています。

本市の魅力発信についてなど



大束 真司 議員
(公明党議員団)

Q (1)本市の魅力をどのように発信していますか。

A 広報誌やホームページ等、イベント実施、マスコミPR専門会社との連携などを行っています。また、東京オリ・パラにおけるホストタウンとしてコロンビア共和国との連携の協定を締結しており、本市のポテンシャルや魅力の国内外への発信を考えています。



サポーター登録の更なる呼びかけや創意工夫を凝らした様々な取り組みを実施します。

Q (3)以前から導入の要望をしている校務支援システムの現状について教えてください。

A 業務の効率化・高質化においての効果が大きいと認識しており、働き方改革の施策の1つとして検討していきます。

本市教育委員会での

UDフォントの導入について



小南 市雄 議員
(清新会)

Q 本市教育委員会において、「UD(ユニバーサルデザインフォント)」の導入に向けた考えを聞かせてください。

A 本市で導入している校務用・教育用パソコンでは、明朝体、教科書体、ゴシック体、丸ゴシック等の文字フォントが使われています。UDフォントは、一定の太さを保ちながらも書き方の方向や画数・筆順等、学習指導要領の字型に準拠し、視覚に障害のある子どもたちへの配慮やICT活用

においてもはつきりと読みやすい効果があると聞いています。令和2年度に予定している小・中学校教育用及び校務用パソコンのリプレイスに合わせ、UDデジタル教科書体が利用できるという情報もあり、UDフォントの導入に向けて検討を進めていきたいと考えています。

ドライブレコーダーの

普及促進についてなど



北村 哲夫 議員
(自民党議員団翔政会)

Q (1)ドライブレコーダーの普及促進の進捗及び防犯カメラのリース方式の導入における見



解を教えてください。

ドライブレコーダーについては、令和元年度内に、すべての青色防犯パトロールカーへの配備を進めるとともに、各種団体と協定を結べるよう努めます。個人への助成金は、大阪府の動向を注視している状況です。防犯カメラのリース方式については、本市への導入の適否について費用対効果等を検証します。

(2)災害警戒レベルの表記を外国人にも認識しやすい工夫はできませんか。

本市ホームページの自動変換機能で三か国語（英語、韓国

警戒レベル	住民がとるべき行動	行動を促す情報	防災気象情報
警戒レベル5 (河川、土砂災害)	命を守る最善の行動	災害の発生情報 (可能な範囲で発表)	●指定河川 洪水予報
警戒レベル4	全員避難	避難指示(緊急) ※緊急時または重ねて避難を促す場合に発令	●土砂災害 警戒情報
警戒レベル3	高齢者等は避難	避難準備・高齢者等避難開始	●危険度分布
警戒レベル2	避難場所や経路等の確認		●警報
警戒レベル1	最新の気象情報に注意		

5段階に設定された住民がとるべき行動等が示されている大雨時等の災害警戒レベルの表(写真は日本語表記のもの)

語及び中国語)による閲覧が可能でしたが、さらに理解しやすいよう、三か国語版の図表等を掲載しました。

地産地消の再生可能

エネルギー導入について



天野 一之議員
(日本共産党議員団)

おおさかエネルギー地産地消推進プランと大東市環境基本計画における再生・自然エネルギー活用との進展についての見解を聞かせてください。

おおさかエネルギー地産地消推進プランでは、太陽光やバイオマス等による電源確保の促進、エネルギー消費の抑制、電力需要の平準化と電力供給の安定化を図るなどの施策をおおさかスマートエネルギー協議会が中心に行うとしています。また、本市における環境基本計画に基づく再生・自然エネルギーの活用については、太陽光発電による電力確

保や省エネ診断の実施・職員研修等による地球温暖化ガスの排出抑制に取り組むとともに、市民向けとして、エネファーム導入促進補助金や雨水タンク設置補助金の交付等を行っています。

中学校給食での全員喫食と

選択制との有効性比較など



石垣 直紀議員
(大阪維新の会)

(1)中学校給食の財政面、残菜(食べ残し)、滞納等の多くの問題の解決には、全員喫食方式と選択制方式のどちらが有効であると考えますか。

議員の指摘の問題解決には、選択制方式に一定の有効性があると考えています。

(2)北条まちづくりプロジェクトにおいて、銀行融資のメインバンク予定であった枚方信用金庫に、他行も加わると聞きました。予定変更の経緯を教えてください。

枚方信用金庫とは交渉がまとまらなかったと聞いています。

一方、リスク管理の一環として、東北銀行とも協議を進めており、融資の大枠の交渉がまとまっている段階です。引き続き、公民連携まちづくり事業株式会社、東心株式会社と連携し、本融資がまとまるよう努めます。

のら猫問題解決と

殺処分ゼロに向けて



中村 ゆう子議員
(自民党議員団翔政会)

のら猫問題解決と殺処分ゼロに向けて、令和元年7月から開始されたどうぶつ基金を活用したモデル事業の概要、進捗及び今後の見通しについて教えてください。

北条第二自治会周辺において、ボランティア団体「にゃんこのみち」が「大東市市民ボランティア地域猫活動中」と記載した腕章を付けて8月から

不妊手術を無料で受けさせることができる「さくらねこ無料不妊手術事業（行政枠）」30枚を活用し、活動しており、現在、追加のチケットをお渡ししたところです。今後も地域猫活動の意義や目的を様々な場面や媒体を通じてアピールすること、各地域での活動へのご理解とご協力の輪を更に広げ、のら猫問題の解決と殺処分ゼロに向け、引き続き活動を進めていきます。

プラスチックごみの

処理方法



光城 敏雄 議員
(無 会 派)

Q 回収したプラスチックごみを

どのように処理していますか。

A 資源ごみとして各家庭から回収、また市内スーパ一並びに市内公共施設及び駐輪場に設置している回収ボックスで収集し、東大阪都市清掃施設組合に搬入しています。ペット

ボトル、その他プラスチックに分別され民間の再資源化工場にて再商品化しています。

■ 削減に向け、市内の企業に対してなにか働きかけを行っていますか。

■ プラスチック製品を別のものに替えていく取り組みなど、企業の協力を得る働きかけも今後考えていきます。

■ 他市では、焼却の際の熱エネルギーを利用するサーマルリサイクルが主流です。本市ではどうですか。

■ 割合を把握できていないため、把握するよう努めます。

本市のコミュニティスクール についての考え



児玉 亮 議員
(大阪維新の会)

Q 本市のコミュニティスクールについての考えを教えてください。

A 本市では、地域教育協議会の活動により学校、家庭及び地

域相互の連携協力を図っています。また、学校協議会で学校運営に関する意見交換や提言をいただいています。本市にコミュニティスクールを設置することについては、学校と保護者や地域の方々が知恵を出し合い、協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進める一つの契機になると考えていることから、家庭教育支援事業や小中一貫教育をはじめとした取組み等との相乗効果を図ることを念頭に、すでに実践している他市から情報収集を行いながら開始時期や手法について検討を重ねています。



公園の雑草対策の 取り組みについてなど



澤田 貞良 議員
(無 会 派)

Q (1)公園の雑草対策の取り組みについて教えてください。

A 本市の公園は甲子園球場の約6.2個分の広さがあり、大東市シルバー人材センターなど民間に清掃業務を委託しています。今後の雑草対策として、各家庭でも安心して使用できる除草剤の試験散布を行っており、安全性の再確認と費用対効果を検証し、本格的な導入を考えています。



Q (2)府営大東朋来住宅内の道路

A を先行移管できませんか。

住宅に先行して団地内道路のみの移管を受けることは想定していませんが、「迷惑駐車に困っている」との声があることから、第3次移管までの間についても、適切に管理されるよう大阪府と協議を行います。なお、市道認定のために、地中や上空架線などの先行調査は可能と考えています。

ボール遊びができる

公園の環境づくりを



中村 晴樹議員

(大阪維新の会)

Q ボール遊びができる公園の環境づくりへ向けた試行事業の実施を求めます。

A 子どもたちがボール遊びのできる環境が少なくなってきたおり、子どもたちの公園におけるボール遊びについての実態調査を行いたいと考えています。学校現場の協力を得て、モデル校を設定し、小・中学

校の子どもたちがボール遊びをどこでやっているのか、また、どのように思っているのかなどについて、アンケート調査により実態を把握したうえで、ボール遊びのできる公園の環境づくりに向けて検討していきます。今後のスケ

ジュールについては、他市等の先進事例を参考にしたアンケート調査を行い、令和2年度ぐらいにボール遊びの時間帯を規制した方法等を検討していきたいと考えています。

放課後児童クラブの

問題点について



品川 大介議員

(清新会)

Q 子どもが夏休みであっても保護者は仕事を休むことはできません。放課後児童クラブの7月から8月までの長期休み限定の対応はできませんか。

A 他市町村が実施している夏休み限定の入所制度について、

支援員確保などの課題に対する研究を進めていきます。

■ 放課後児童クラブの預かり開始時間を現行の8時30分から前倒しできませんか。

■ 登下校における安全性を踏まえて、近隣市町村の状況を見ながら考えていきます。

■ 放課後児童クラブにおける児童の入所条件等の規制緩和や長期休み限定の募集の試験的な導入についてどのように考えていますか。

■ 指定管理の次の契約更新に向けて、利用者アンケートを取るなど課題解決に向けて取り組みます。

戸別受信機の無償配布と 体育館のエアコン設置を



酒井 一樹議員

(公明党議員団)

Q 本市山間部の避難対策として、戸別受信機の無償配布についての見解を教えてください。

A 現在、防災行政無線子局のデ

ジタル化及び戸別受信機に対応可能な操作卓の更新も含めた設計業務を行っています。令和2年度のデジタル化完了後に、土砂災害特別警戒区域に居住の世帯へ戸別受信機を優先的に配布するなど、多様な情報伝達手段の確保について検討していきます。

■ 災害時の避難所である小・中学校体育館へのエアコン設置の進捗を教えてください。

■ 令和元年9月定例会月議会において、補正予算を上程しています。エアコンの整備手法や規模、初期投資、国費の充当、ランニングコスト及び災害時



のエネルギー供給体制等の観点から基本方針を策定していきたいと考えています。

要介護5の構成率が

高い要因についてなど



あらさき 美枝 議員
(日本共産党議員団)

Q (1)本市は近隣自治体と比べて、65歳以上の第1号被保険者における要介護5の構成率が非常に高いことに対して、どのように分析していますか。

A 急な疾病や怪我によって急激に介護度が上がることもあり、ますが、今後検証して、しかるべき対策をとりたいと考えています。

Q (2)津の辺交差点より東側にある権現川沿いの歩道の拡張について、大阪府に対してどのように求めていますか。

A 津の辺交差点より東側の権現川の左岸側ですが、河川の管理に必要な用地を確保できなかったことから、大阪府が河

川管理用通路として一部の区間で張り出し歩道を整備しています。地元からの要望もあるため、大阪府に対して交差点付近の歩道の整備を要望していきます。



大阪府に対して整備を要望する津の辺交差点東側にある権現川沿いの歩道(南津の辺町)

市民サービスにおける アプリの活用について



水落 康一郎 議員
(清新会)

Q スマートフォンが普及する現在において、多くの市民がパソコンよりもスマホを活用し様々な情報を取得しています。本市ではどのような情報をアプリで提供していますか。

A 市が直接運営する「こみ分別

アプリ」があり、令和元年8月末時点で約700人の利用を確認しています。

■ 先進市の生活支援アプリでは、事前のユーザー登録により、ごみ収集日、子どもの予防接種日などの情報が事前通知され、また大規模災害時には災害別の情報などがオフラインでも利用可能となっています。各課それぞれではなく庁内統一アプリの開発を行うべきと考えますが、市の見解は。

■ 2020年からスタートする5Gの時代の到来に向けてAIやIoTなどの活用についても研究していきます。

人口減少時代における 本市の対応についてなど



中河 昭 議員
(自民党議員団翔政会)

Q (1)人口減少時代における本市の対応を教えてください。

A 本市では、成長を加速させる分野への積極的な投資と徹底

的なコスト削減を基本的な考えとする施策を展開していく必要があると考えています。

Q (2)北条小学校と北条中学校の施設一体型の統合についての見解を教えてください。

A 北条中学校区では、モデル校事業として、小中一貫教育の推進に取り組んでいます。北条小学校と北条中学校の施設一体化については、防災上の観点において、安全対策の一手法と考えています。学校敷地の確保や増改築に伴う費用負担等や児童生徒数の将来推移を見据えた学校規模適正化の視点等も踏まえ、適切な学校環境の構築のため、継続的かつ多角的な研究を進める必要があると考えています。



モデル校事業として小中一貫教育の推進に取り組んでいる北条中学校(北条2丁目)

一般質問の主な項目 (茶色の項目は6～10ページにその質疑の要約を掲載しています)

※掲載は発言順

- | | | |
|---|--|---|
| <p>1 小南 市雄 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● パートナーシップ宣誓制度に開始はいつか ● 「本人通知制度」の啓発と登録の普及を ● 「UDフォント」を本市全般で導入を ● 理想から考えるプロモーション戦略について ● 九州南部豪雨における避難から見えた課題は | <p>6 中河 昭 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 人口減少時代の対応について ● 北条まちづくり構想について ● 北条小学校と中学校の施設一体型について ● 四条駅周辺整備について ● 全世代地域市民会議の補助金制度について | <p>11 児玉 亮 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 学校施設管理について ● 本市のコミュニティスクールについて ● 夏休み明けの不登校について ● 災害時の情報伝達方法について ● 災害時の要支援者リストの活用について |
| <p>2 石垣 直紀 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 中学校給食について ● 北条まちづくりプロジェクトについて ● 平成30年の職員による横領について ● 本市施策について ● 市議会の広報について | <p>7 光城 敏雄 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 小・中学校での教師による体罰事案 ● 正規職員以外の市職員の種類と人数 ● プラスチックごみの処理方法 ● 恩智川の悪臭対策 ● 就学前の子育てをする親への育児教育 | <p>12 中村 晴樹 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本市中学校転落事故における文書管理 ● ボール遊びができる環境づくりに向けて ● Pay Bの費目拡大のスケジュールについて ● LINE Pay導入とりそな決済サービス ● ごみ出し支援制度の進捗状況 |
| <p>3 天野 一之 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 消費税増税による市民生活の影響に対して ● 市民の所得水準について ● ケースワーカーの職員配置等の進捗について ● 市民合意のまちづくりについて ● 地産地消の再生可能エネルギー導入について | <p>8 あらさき 美枝 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 介護サービスについて ● 歩道の拡張について ● 住んで豊かになる公契約条例について ● ごみの戸別収集について ● 保育所の給食費無償化について | <p>13 北村 哲夫 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 東京オリ・パラの応援村について ● 指定金融機関について ● 飯盛城について ● 包括支援センターについて ● 内部統制について |
| <p>4 酒井 一樹 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 民生委員の業務改善について ● ひきこもり対策について ● 幼児教育無償化における給食無償化について ● 防災における戸別受信機の無償配布と体育館のエアコン設置について | <p>9 澤田 貞良 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 公園の雑草対策について ● 府営朋来住宅内道路を先行取得できないのか ● 学校の空調設備の現状と今後の方針について ● 消防団員の新活動服について ● 諸福老人福祉センターの拡張について | <p>14 水落 康一郎 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 夏休み限定の放課後児童クラブの利用 ● いじめの相談体制について ● 北条プロジェクトについて ● 西部地区における病児保育施設の設定 ● 市有財産利活用基本方針に基づく取り組み |
| <p>5 中村 ゆう子 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 特定生産緑地制度について ● 教員の事務作業の負担軽減について ● 引き渡し訓練について ● 租税教室について ● 薬物乱用防止教室について | <p>10 品川 大介 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コミバスをもっと効果的にもっと使いやすく ● パートを含む保護者の就労率75%の現状において8時30分の預かり開始は遅いのでは ● 住道駅デッキ下の汚れやぬかるみなどの問題解決に向けたJ Rとの協議 | <p>15 大東 真司 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本市の魅力について ● 高齢者政策について ● 認知症対策について ● 教育環境の改善について ● 住宅政策について |



議会活動日誌

(令和元年6月定例会以降のもの R1.6.27～R1.9.25)

- | | | |
|---|--|--|
| <p>7月</p> <p>2日 ● 議会運営委員会協議会 ● 会派代表者会議
● 合同委員会報告会</p> <p>4日 ● 大東四條畷消防組合議会臨時会</p> <p>5日 ● 大東市のスポーツ振興に関する特別委員会</p> <p>8日 ● 東大阪都市清掃施設組合議会臨時会</p> <p>11～12日 ● 東部大阪治水対策促進議会協議会
他都市治水対策事業視察</p> <p>16日 ● 淀川左岸治水促進期成同盟総会
● 大東市景観審議会</p> <p>17日 ● 会派代表者会議 ● 議会運営委員会
● 全議員議案説明会 ● 本会議 (7月特別議会)</p> <p>22日 ● 大阪府後期高齢者医療広域連合議会臨時会</p> <p>24日 ● 河北市議会議長会</p> <p>25日 ● 飯盛霊園組合議会 7月定例会</p> | <p>8月</p> <p>1日 ● 大東市の市庁舎建て替えに関する特別委員会</p> <p>5日 ● 大東市総合計画審議会
● 障害のある人が安心・安全に生活できる
大東市を目指す特別委員会</p> <p>7～8日 ● 議員研修会
(行政視察＝岐阜県各務原市・岐阜市)</p> <p>9日 ● 大阪広域水道企業団議会臨時会</p> | <p>8月</p> <p>19日 ● 議員研修</p> <p>20日 ● 大阪府市議会議長会総会・研修会</p> <p>22日 ● 大東市の行財政改革特別委員会</p> <p>26日 ● 特別協議会 ● 全議員議案説明会
● 議会運営委員会 ● 議員研修</p> <p>28日 ● 片町線複線化促進期成同盟会総会
● 出前議会報告会 (太子田会館)</p> <p>29日 ● 出前議会報告会 (龍間公会堂)</p> <p>30日 ● 出前議会報告会 (大東市立市民会館)</p> |
| | | <p>9月</p> <p>2日 ● 本会議 (9月定例会議会第1日目)
● 会派代表者会議</p> <p>5日 ● 未来づくり委員会</p> <p>9～10日 ● 街づくり委員会</p> <p>12～13日 ● 飯盛霊園組合議会行政視察</p> <p>19日 ● 会派代表者会議 ● 議会運営委員会
● 議会市民レポーター会議</p> <p>20日 ● 本会議 (9月定例会議会第2日目) 夜間議会</p> <p>24日 ● 本会議 (9月定例会議会第3日目)
● 議会運営委員会</p> <p>25日 ● 会派代表者会議
● 本会議 (9月定例会議会第4日目)
● 議会運営委員会</p> |

付議された議案の審議結果

7月特別議会

○賛成 ×反対

件名		会派・議員名（議席順）			公明党議員団			清新会			大阪維新の会			自民党議員団 翔政会			日本共産党議員団		無会派		結果	
					大東真司	酒井一樹	寺坂修一	大谷真司	小南市雄	品川大介	水落康一郎	児玉亮	中村晴樹	石垣直紀	中村ゆう子	北村哲夫	中河昭	天野一之	あらさき美枝	光城敏雄		澤田貞良
市立中学校で発生した事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について					○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	※1	×	○	○	○	×	※1	可決※2
9月定例会議会																						
令和元年度補正予算	一般会計補正予算(第3次)	○	○	議長のため、採決に加わらず	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	国民健康保険特別会計補正予算(第1次)	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	交通災害共済事業特別会計補正予算(第1次)	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	介護保険特別会計補正予算(第1次)	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第1次)	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
指定管理者の指定	市立住道駅東第一自転車駐車場及び市立住道駅東第二自転車駐車場	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	景観条例	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
条例の制定	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
条例の一部改正	災害弔慰金の支給等に関する条例	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	消防団員の定員、任免、服務等に関する条例等	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	附属機関条例	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	基金条例	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	市税条例等	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	印鑑登録及び証明に関する条例	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	可決		
	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例等	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	水道事業給水条例	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例	×	×		×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	否決	
	工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
意見書	高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
	特別委員会の設置※4	×	×	※3	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	可決		
その他	平成30年度水道事業利益剰余金処分	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
	新庁舎整備基本計画の策定	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	否決		
	市の事務に関する調査のため要する経費の額	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
	議員の派遣	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		

※1 退席のため、採決に加わらず ※2 賛成・反対が同数のため、議長採決により可決 ※3 欠席

夜間議会を開催

市民に開かれた議会を目指す取り組みの一環として、9月20日(金)に夜間議会を開催し、各会派から5名の議員が一般質問を行いました。また、夜間議会の開催前に、議場講演会を開催し、「見えない障害、高次脳機能障害と共に今を生きる」と題して、白井京子さんと白井伊三雄さんにご講演いただきました。



新たに設置された特別委員会 ※4

◎本市中学校転落事故の和解の経緯、及び公共施設等の整備に関する特別委員会

(所管事項) 本市中学校で発生した転落事故の和解に係る経緯及び真相究明に関する調査、また将来に向けて学校設備等、公共施設の整備のあり方や予算の確保に関する調査研究を行います。

委員長／北村 哲夫 副委員長／水落 康一郎
委員／大東 真司・酒井 一樹・小南 市雄・児玉 亮・光城 敏雄・寺坂 修一・大谷 真司・品川 大介・中村 晴樹・中村 ゆう子・天野 一之・あらさき 美枝・石垣 直紀・澤田 貞良・中河 昭